

足羽川ダム建設事業環境影響評価技術検討委員会

第2回検討会・第2回鳥類部会資料

治水専用(流水型)ダムの事例

国土交通省

近畿地方整備局 足羽川ダム工事事務所

治水専用(流水型)ダムの事例 島根県 益田川ダム

(島根県ホームページより抜粋)



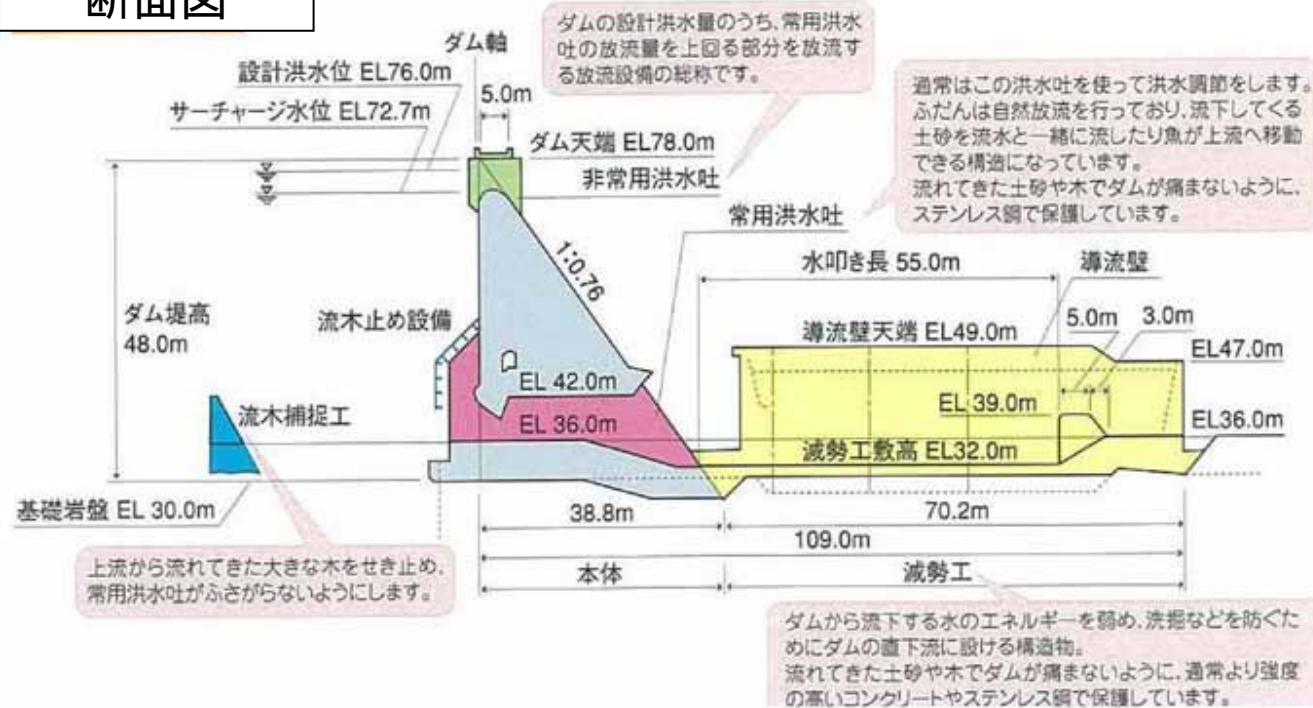
流域図



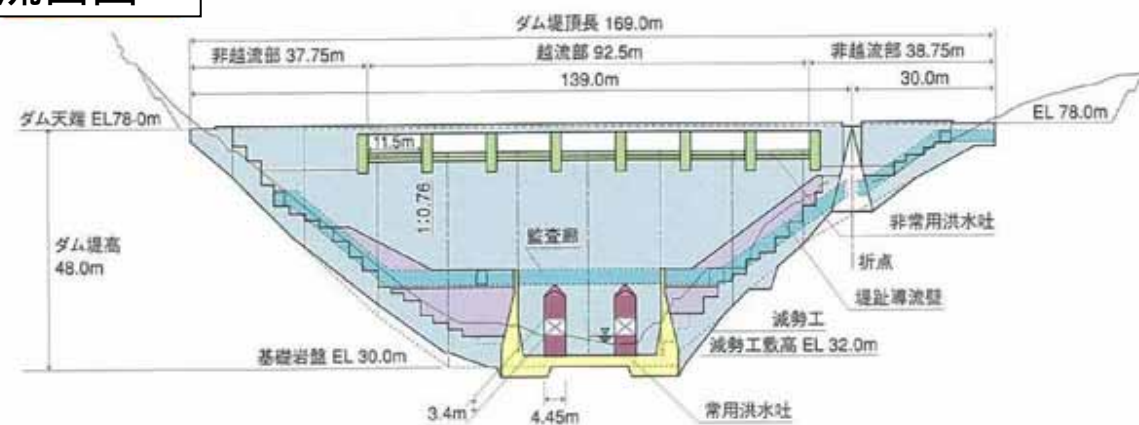
ダム諸元表

水系名	益田川(2級)	工期	予備調査	S47年度
河川名	益田川		実施計画調査	S48年度~S60年度
型式	重力式コンクリート		建設事業	S61年度~H18年度
ダムの地質	流紋岩・安山岩	事業費		30,000,000千円
流域面積	87.6km ²	アロケーション		-
湛水面積	0.54km ²	水没戸数		17戸
堤高	48.0m	放流設備	常用設備	オリフィスによる自然調節 W4.45m×H3.4m×2門
堤頂長	169.0m		非常用設備	クレスト自由越流 W11.5m×H3.3m×7門
堤体積	106,400m ³		取水設備	-
目的	洪水調節			950m ³ /S→570m ³ /S
	水道用水			- m ³ /日
	工業用水			- m ³ /日
	発電			- KW
その他				-
洪水調節方法		自然調節放流		

断面図



下流面図



下流面状況



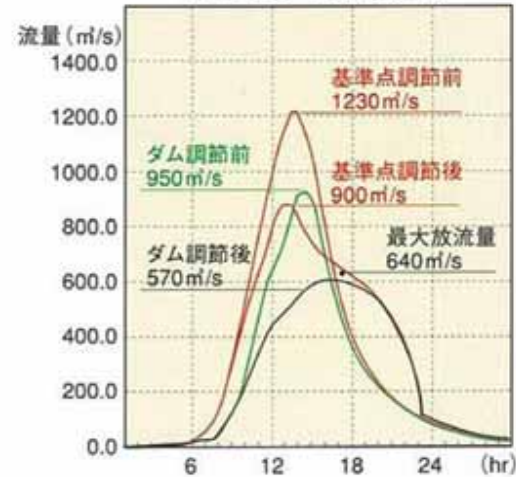
上流面状況



洪水調節

洪水調節図

益田川ダム洪水調節図
(昭和58年7月洪水)



平成18年7月2日 梅雨前線による洪水時の状況
写真時のダム流入量約100m³/s程度 (=放流量)



【ダム上流側 常用洪水吐】



【ダム下流側 減勢工】

貯水池利用

益田川ダムでは、平常時に水を貯めないことによって新たに創出された広大な空間（貯水池および周辺）を地域活性化実現のための場として、環境整備を望む地元の強い要望を背景にダム貯水池周辺環境整備を行っている。ゴルフ広場及びスポーツ交流広場は、平成14年度にオープンし“ひだまりパークみと”により運営されており、オープン以来「島根県スポレク祭」や「高校総体(サッカー競技)」等のサッカー公式戦を始め、たくさんのスポーツ大会やイベントが開催されており子供からお年寄りまで幅広い年齢層の人々に親しまれている。



▲上：ゴルフ広場 下：スポーツ交流広場

試験湛水

湛水前(H17. 10. 7)



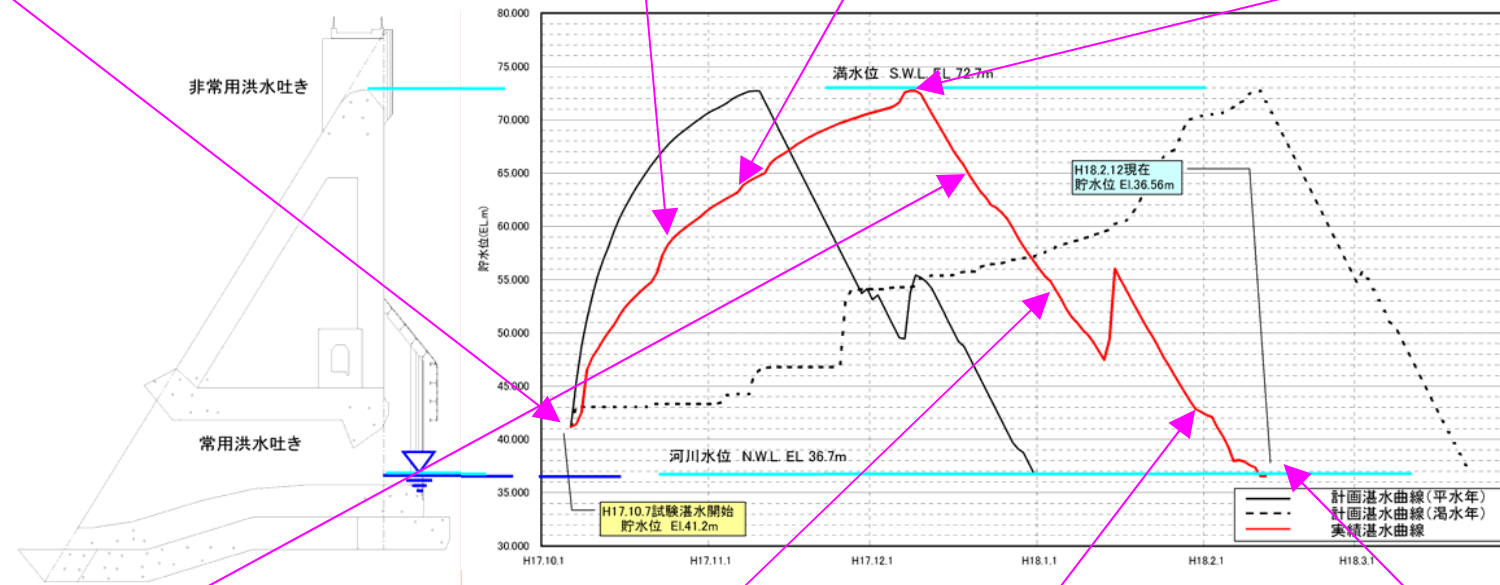
EL54.4(H17. 10. 20)



EL63.9(H17. 11. 7)



サーチャージ水位EL72.7(H17. 12. 7)



EL64.8(H17. 12. 19)



EL54.04(H18. 1. 4)



EL42.8(H18. 1. 30)



EL37.3(H18. 2. 10)

